

令和5・6年度建設業関連業務競争参加資格審査申請手続要綱

- 1 受付期間 令和5年1月5日より令和5年1月31日まで(土日・祝祭日を除く)
- 2 受付時間 午前9時00分～午前11時30分及び午後1時30分～午後4時30分
- 3 有効期間 令和5年4月1日より令和7年3月31日まで
- 4 提出方法 **持参又は郵送【提出場所:下田市役所財務課検査係】**
(郵送による場合は、書留郵便によるものとし、受付期間内に到達しないものは無効とする。)
※混雑時には待ち時間が発生する可能性があるため、なるべく郵送をお願いします。
※持参・郵送どちらも、即日審査が出来ないため、返信用封筒(長3:84円切手貼付)が必要です。
- 5 提出部数 1部
- 6 提出書類
 - (1) 建設業関連業務競争参加資格審査申請書【下田市独自様式(4枚つづり)】:様式第1号
 - (2) 営業に関し法律上必要とする登録の証明書
 - (3) 業務経歴書【下田市独自様式】:様式第2号
 - (4) 技術者経歴書【下田市独自様式】:様式第3号
 - (5) 法人の場合は、商業登記簿の謄本。個人の場合は、身分証明書
 - (6) 法人の場合は、直前1年間の各事業(営業)年度の貸借対照表、損益計算書に関する書類。個人の場合は、直前1年間の各事業(営業)年度の損益計算書、資産負債調(青色申告者)若しくは確定申告書(白色申告者)の写し
 - (7) 次に掲げる納税証明書
 - ア 市外業者
法人税(個人の場合は、申告所得税)及び消費税課税事業者にあつては、消費税及び地方消費税の未納のないことの証明書(所轄税務署「納税証明書(その3の3)」等)
 - イ 市内業者
法人及び代表者又は個人の指名参加願申請用市税完納証明願(下田市役所税務課)。消費税課税事業者にあつては、消費税及び地方消費税の未納のないことの証明書(下田税務署「納税証明書(その3の3)」等)
 - (8) **委任状【委託契約等に関する権限を支店長等に委任する場合】:別紙書式**
※ 委任者、受任者双方の押印をお願いします。
 - (9) システム利用届【下田市の電子入札システムの利用者登録済でない場合のみ、持参又は郵送
 - (10) 誓約書【下田市独自様式】:様式第4号 ※代表者の押印をお願いします。
 - (11) チェックリスト
- 7 注意事項
 - (1) 登録証明書等、商業登記簿謄本、身分証明書、納税証明書については、それぞれの発行官公署において定められた様式によるものとし、**証明年月日が、申請書提出時の3箇月以内のものを使用してください。**なお、複写機による写し(鮮明なものに限ります。)でも差し支えありません。
 - (2) 提出書類は、上記の(1)から(10)までの書類をその順序で**こより(紙ひも)で綴じ(綴りひも、金属類、プラスチック類の使用不可)**、チェックリストと共に紙製のA4個別フォルダー(**色指定:青系統色**・参考例:コクヨA4-IFB)にはさんでください。
フォルダーのインデックスには、会社名を記入してください。ただし、市内に本社又は代理人をおく場合はフォルダー不要とします。
 - (3) 申込みは持参又は郵送とします。**※なるべく郵送をお願いします。**
 - (4) 申請書の記載については、「建設業関連業務競争参加資格審査申請書 記載要領」に従い、作成してください。
 - (5) 変更届の提出については、持参・郵送ともに可とします
 - (6) 入札参加資格として「営業年数2年以上」という条件が必要です。
- 8 その他
 - (1) 下田市では建設業関連業務において平成25年度より電子入札を全面導入とします。下田市における電子入札のシステム利用が未登録の場合、原則、入札に参加できなくなりますので、未登録の入札参加希望者システム利用届の提出(持参のみ)も併せてお願いします。なお、既に下田市に電子入札のシステム利用の利用者登録が済んでいる入札参加希望者については、新たにシステム利用届を提出する必要はありません。

〒415-8501 静岡県下田市東本郷一丁目5番18号
下田市役所財務課検査係
TEL 0558-22-3912(直通)
ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp>
e-mail: kennsa@city.shimoda.lg.jp

建設業関連業務競争参加資格審査申請書 記載要領

【様式第1号】（4枚綴り）

- 1 「前回受付番号」に前回の申請書受付番号を記載する。前回申請が無い場合、前回の受付番号が不明な場合は空欄としておく。
- 2 「主たる営業所(本店・本社)」と「契約締結等の権限の委任先」の欄には次により記載する。
 - ①主たる営業所(本店・本社)の代表者が契約等の権限を有する場合（「8 契約等の権限の委任先の有無」が「無」の場合）

「主たる営業所(本店・本社)」欄に記載し、「契約締結等の権限の委任先」欄の「9 郵便番号」～「14 FAX番号」は記載不要。「印」については「主たる営業所(本店・本社)」の「実印」欄と「契約締結等の権限の委任先」欄の「使用印」欄に捺印をする。
 - ②主たる営業所(本店・本社)の代表者以外に契約等の権限を委任する場合（「8 契約等の権限の委任先の有無」が「有」の場合）

(例)・代表者が本店の営業部長等の他の者に契約等の権限を委任した場合。
 ・代表者が本店以外の営業所に契約等の権限を委任した場合。など

「主たる営業所(本店・本社)」欄と「契約締結等の権限の委任先」欄に記載する。「印」については「主たる営業所(本店・本社)」欄の「実印」欄と「契約締結等の権限の委任先」欄の「使用印」欄に捺印をする。
- 3 「主たる営業所(本店・本社)」欄及び「契約締結等の権限の委任先」欄の「2住所」から「14 FAX番号」までの各欄は、次により左詰めで記載する。
 - 1)フリガナの欄は、カタカナで記載すること。
 尚、「2, 10住所」欄の都道府県名及び「3商号又は名称」欄の株式会社等法人の種類を表す文字については、フリガナは記載しないこと。
 - 2)「2, 10住所」欄での丁目、番地は、「- (ハイフン)」により省略して記載すること。

シモダシヒガシホンゴウ															
(例)	静	岡	県	下	田	市	東	本	郷	1	-	5	-	1	8

- 3) 「3商号又は名称」欄での株式会社等法人の種類を表す文字については、下表の略号を用いること。一般財団法人、公益財団法人、一般社団法人及び公益財団法人については略さず記載すること。

種類	株式 会社	有限 会社	合資 会社	合名 会社	協同 組合	協業 組合	企業 組合
略号	(株)	(有)	(資)	(名)	(同)	(業)	(企)

シモダ									
(例)	下	田	(株)				

- 4) 「4代表者氏名」及び「11受任者名」欄での氏名については、姓と名前との間は

1 文字あけること。

(例)

シモダ	タロウ						
下	田	太	郎				

5) 「5, 13 電話番号」欄及び「6, 14 FAX番号」欄での市外局番及び番号については、それぞれ「- (ハイフン)」で区切り () は用いないこと。

(例)

0	5	5	8	-	2	2	-	3	9	1	2
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 6) 「7 法人番号」社会保障・税番号制度の法人番号 (13桁) 記載
- 4 メールアドレスがある場合は、「15 メールアドレス」欄に記載すること。
※メールアドレスは、個人のものでよいが、当方からの業務上の連絡に対応できる (方の) アドレスを記載すること。メールアドレス中「大文字」「小文字」「-」「_」「.」等は明確に記載すること。
- 5 「16 登録を受けている事業」欄については、次の区分に従い、それぞれに該当する場合に記載する。
なお、記載する場合は、添付書類として**該当する登録証明書の写しが必要**。
- 1) 測量業者 測量法 (昭和24年法律第188号) 55条の登録を受けている場合。
 - 2) 建築事務所 建築士法 (昭和25年法律第202号) 第23条による登録を受けている場合。なお、様式中の () には、一級、二級又は木造の種別を記載する。
 - 3) 建設コンサルタント 建設コンサルタント登録規程 (昭和52年建設省告示第717号) 第2条による登録を受けている場合。
 - 4) 地質調査業者 地質業者登録規程 (昭和52年建設省告示第718号) 第2条による登録を受けている場合。
 - 5) 補償コンサルタント 補償コンサルタント登録規程 (昭和59年建設省告示1341号) 第2条による登録を受けている場合。
 - 6) 不動産鑑定業者 不動産の鑑定評価に関する法律 (昭和38年法律第152号) 第22条による登録を受けている場合。
 - 7) 土地家屋調査士 土地家屋調査士法 (昭和25年法律第228号) 第8条による登録を受けている場合 (土地家屋調査士が2人以上所属している場合1人について記載する。)
 - 8) 司法書士 司法書士法 (昭和25年法律第197号) 第8条による登録を受けている場合。
 - 9) 計量証明事業者 計量法 (平成4年法律第51号) 第107条による登録を受けている場合。
 - 10) その他の登録を受けている場合は、登録業者名等が空白の欄に記載する。
- 6 「17 登録部門及び希望業務」欄については、様式中の「注意事項」に注意し、申請者において、登録を受けている業務区分に「○」を付け、また、「希望」の欄には、申請者が希望する業務区分に「○」を付ける。
- 7 「18 業務実績高」の各欄については、次により記載する。
- 1) 「②直前2年度分決算」、「③直前1年度分決算」及び「④直前2カ年間の年間平均」の各欄には、「①競争参加資格希望業種区分」の「測量業務」、「建設関係コンサルタント

業務」、「土木関係建設関係コンサルタント業務」、「地質調査業務」「補償関係コンサルタント業務」の各業種のうち、希望する業種についてのみ記載する（決算が1事業年度1回の場合には「②直前2年度分決算」及び「③直前1年度分決算」の各欄は、当該左右欄のうち右欄のみに記載する。）なお、③直前1年度分決算とは、基準日直前に確定した決算を含む過去1年間の決算を、「②直前2年度分決算」とは、直前1年度の前の1年間の決算を、「④直前2カ年間の平均実績高」とは、両決算の年平均をそれぞれいう。

また、個人企業から会社組織に移行した場合、他の企業を吸収した場合等にあつては、移行前の企業体、吸収前の企業体等の実績（ただし、申請者が行っている事業のものに限る。）を含めた実績を記載する。

2) 各々の金額については、消費税を含まない額とする。

また、希望する業種以外の実績高はその他の欄にその額を記載し、実績がない業種を希望する場合は「0」を記載する。

(例)

	直前2カ年間の年間平均実績高
測量業務	5, 200, 000円
建築関係コンサルタント業務	2, 400, 000円
土木関係コンサルタント業務	23, 500, 000円
地質調査業務	実績なし
補償コンサルタント業務	実績なし

の実績のある業者が、「測量業務」、「土木関係建設コンサルタント業務」及び「地質調査業務」の3業種を希望する場合。

①競争参加資格希望業種区分	④直前2カ年間の年間平均実績高(千円)						
測量業務				5	2	0	0
建築関係コンサルタント業務							
土木関係コンサルタント業務			2	3	5	0	0
地質調査業務							0
補償コンサルタント業務							
その他の				2	4	0	0
合計			3	1	0	0	0

←実績はあるが希望しないので空欄とする
←実績はないが希望するので「0」を記載
←希望しない建築関係コンサルタントの実績を記載

【様式第2号】（業務経歴書）

1 記載方法については、様式中の記載要領に従うこと。

【様式第3号】（技術者経歴書）

1 記載方法については、様式中の記載要領に従うこと。

【様式第4号】（誓約書）

1 「主たる営業所（本店・本社）」の代表者の実印で押印すること。

変更届の提出が必要な事項と添付書類

変更事項		添付書類	変更事項		添付書類
1	商号又は 名称	登記簿謄本、委任状	6	資本金	登記簿謄本
2	住所	登記簿謄本	7	電話番号	不要
3	代表者	登記簿謄本、委任状	8	代理人	委任状
4	代表者印	委任状	9	組織	登記簿謄本、委任状
5	使用印鑑	無し	10	許可 (登録)	許可(登録)証明書

実際の住所の変更は無く、市町村合併等により住所表示のみ変更の場合は変更届の提出は不要です。

下田市建設業関連業務競争参加資格審査申請書

令和5・6年度において下田市で行われる建設業関連業務の委託契約に係る競争に参加する資格の審査を申請します。
 なお、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

令和 5年 1月 日

下田市長 松木 正一郎 殿

	前回受付番号	第	号
1 郵便番号			
フリガナ			
2 住所			
フリガナ			
3 商号又は名称			
フリガナ			
4 代表者名			(氏名)
5 電話番号			6 FAX番号
7 法人番号			
8 契約等の権限の委任先の有無	有 ・ 無		(「有」の場合は委任状を添付してください。「無」の場合は記入は不要です。)
9 郵便番号			
フリガナ			
10 住所			
フリガナ			
11 営業所名			フリガナ
13 電話番号			12 受任者名
			14 FAX番号
			実印

15 ワールドレス

--

1 6 登録を受けている事業 (商号又は名称:)

登録事業名	登録番号	登録年月日	登録事業名	登録番号	登録年月日	登録事業名	登録番号	登録年月日
測量業務	第 号	年 月 日	() 建築士事務所	第 号	年 月 日	建設コンサルタント	第 号	年 月 日
地質調査業務	第 号	年 月 日	補償コンサルタント	第 号	年 月 日	不動産鑑定業者	第 号	年 月 日
土地家屋調査	第 号	年 月 日	司法書士	第 号	年 月 日	計量証明	第 号	年 月 日

注意事項 1 建築登録事業者の場合は () に、一級、二級又は木造の種別を記載すること。

1 7 登録部門及び希望業種

登録部門及び希望業務	登録	希望	登録部門及び希望業務	登録	希望	登録部門及び希望業務	登録	希望
1 測量業務 ※1			3 土木関係 建設コンサルタント業務			22) 交通量調査		
1) 測量一般			1) 河川・砂防及び海岸・海洋			23) 環境調査		
2) 地図の調整			2) 港湾及び空港			24) 経済調査		
3) 航空写真			3) 電力土木			25) 分析・解析		
2 建築関係 建設コンサルタント業務			4) 道路			26) 宅地造成		
1) 建築一般 ※2			5) 鉄道			27) 電算関係		
2) 意匠			6) 上水道及び工業用水道			28) 計算業務		
3) 構造			7) 下水道			29) 資料等作成		
4) 冷暖房			8) 農業土木			30) 施工管理		
5) 衛生			9) 森林土木			4 地質調査業務		
6) 電気			10) 水産土木			1) 地質調査		
7) 建築積算			11) 廃棄物			5 補償コンサルタント業務		
8) 機械積算			12) 造園			補償		
9) 電気積算			13) 都市計画及び地方計画			1) 土地調査		
10) 調査			14) 地質			2) 土地評価		
			15) 土質及び基礎			3) 物件		
			16) 鋼構造及びコンクリート			4) 機械工作物		
			17) トンネル			5) 営業補償・特殊補償		
			18) 施工計画・施工設備及び積算			6) 事業損失		
			19) 建設環境			7) 補償関連		
			20) 機械			8) 不動産鑑定 ※3		
			21) 電気・電子			9) 登記手続等		

注意事項

※1 「測量業務」における「測量一般」、「地図の調整」、及び「航空測量」を希望する方は、測量法第55条の登録がなければ希望することはできません。

※2 「建築関係建設コンサルタント業務」における「建築一般」を希望する方は、建築士法第23条の登録がなければ希望することはできません。

※3 「補償関係コンサルタント業務」における「不動産鑑定」を希望する方は、不動産の鑑定評価に関する法律22条に関する登録がなければ希望することはできません。

下田市競争参加資格申請書変更届

年 月 日

下田市長 殿

住 所 〒

商号又は名称

代表者氏名

印

1 資格の種類

種 別	受 付 番 号	種 別	受 付 番 号	種 別	受 付 番 号
1. 建設工事	第 号	2. 建設業関連業務	第 号	3. 役務提供・物品等納入	第 号

2 変更内容

変更事項	変 更 前	変 更 後	変 更 年 月 日

記載要領

- 「1 資格の種類」の欄には該当する資格の番号を○で囲み、許可を受けた番号（受付番号）を記入する。
- 添付書類
 - 法人商号又は名称、住所及び代表者の氏名に係る変更の場合は、商業登記簿謄本（又は抄本）の写し。
 - 個人の氏名及び住所に係る変更の場合は、氏名については戸籍謄本（又は抄本）の写し、住所については住民票の写し。
 - 許可、登録に係る変更の場合は、許可、登録等の証明の写し。
 - 契約に関する権限の委任に関する変更の場合は委任状。なお、これら以外の変更届事項に関する添付書類は不要とする。
- 本書で要求している内容のわかるものであれば、他の様式可。

様式第4号(第4条関係)

誓 約 書

私は、以下に掲げる者に該当しないことを誓約します。また、参加資格確認のため、必要な官公庁への照会を行うことについて、承諾いたします。

- 1 入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
- 2 成年被後見人、被保佐人、被補助人及び準禁治産者
- 3 役員等が暴力団員等であると認められる者
- 4 暴力団又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる者
- 5 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者
- 6 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して財産上の利益の供与又は不当に優先的な取扱いをする等直接的又は積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与していると認められる者
- 7 役員等が、暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有していると認められる者

年 月 日

下田市長 様

所在地又は住所

商号又は名称
代表者の職・氏名

実印

記入例 下田市建設業関連業務競争参加資格審査申請書

令和5・6年度において下田市で行われる建設業関連業務の委託契約に係る競争に参加する資格の審査を申請します。
なお、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

令和 5年 1月 7日 (申請書の提出日)

下田市長 松木 正一郎 殿

		前回受付番号	第	号
（主 本 店 ・ 営 業 所 ）	1 郵便番号	4 1 5 ・ 8 5 0 1		
	フリガナ	シモダシ ヒガシホシゴウ		
	2 住所	静岡県 下田市 東本郷 1 - 5 - 8		
	フリガナ	シモダ コンサル タレント		
	3 商号又は名称	（有） 下田コンサルタレント		
	フリガナ	シモダ イチロウ		
	4 代表者名	代表取締役	下田 一郎	
5 電話番号	0 5 5 8 - 2 2 - 2 1 1	6 FAX番号	0 5 5 8 - 2 2 - 0 3 3 8	
	←社会保障・税番号制度の法人番号			
7 法人番号				
8 契約等の権限の委任先の有無	有	無	（「有」の場合は委任状を添付してください。「無」の場合は、9から14までの記入は不要です。）	
9 郵便番号	4 1 5 ・ 0 0 2 6			
フリガナ	シモダシ			
10 住所	静岡県 下田市 4 - 6 - 1 8			
フリガナ	イズエイギョウシヨ	フリガナ	ヤマモト ディスケ	
11 営業所名	伊豆営業所	1 2 受任者名	山本 大介	
13 電話番号	0 5 5 8 - 2 2 - 3 9 1 2	14 FAX番号	0 5 5 5 - 2 2 - 0 3 3 8	
		有限会社 下田コンサルダント 使用印 下田営業所長 之印		

15メールアドレス

kensai@city.shihodai.shizuoka.jp

(指名等の連絡を上記のアドレス宛で発信します。指名連絡に影響しますので、明瞭に記入してください。)

記入例

1 6 登録を受け付けている事業

(商号又は名称： 有限会社 下田コンサルタント **※要記入**)

登録事業名	登録番号	登録年月日	登録事業名	登録番号	登録年月日	登録事業名	登録番号	登録年月日	登録年月日
測量	第999999号	40年4月1日	(一級)建築士事務所	第999999号	40年4月1日	建設コンサルタント	第999999号	40年4月1日	
地質調査	第999999号	年月日	補償コンサルタント	第999999号	年月日	不動産鑑定	第999999号	年月日	
土地家屋調査	第999999号	年月日	司法書士	第999999号	年月日	計量証明	第999999号	年月日	

注意事項 1 建築登録事業者の場合は()に、一級、二級又は木造の種別を記載すること。

1 7 登録部門及び希望業種 **※希望のない業種に対して指名をすることは出来ません。**

登録部門及び希望業種	登録	希望	登録部門及び希望業種	登録	希望	登録部門及び希望業種	登録	希望
1 測量業務 ※1	/		3 土木関係 建設コンサルタント業務			22) 交通量調査	/	
1) 測量一般		<input type="radio"/>	1) 河川・砂防及び海岸・海洋	<input type="radio"/>	23) 環境調査			
2) 地図の調整		<input type="radio"/>	2) 港湾及び空港		24) 経済調査			
3) 航空写真	<input type="radio"/>	3) 電力土木		25) 分析・解析				
2 建築関係 建設コンサルタント業務			4) 道路	<input type="radio"/>	26) 宅地造成	<input type="radio"/>		
1) 建築一般 ※2	<input type="radio"/>		5) 鉄道		27) 電算関係	<input type="radio"/>		
2) 意匠	<input type="radio"/>		6) 上水道及び工業用水道		28) 計算業務			
3) 構造	<input type="radio"/>		7) 下水道		29) 資料等作成			
4) 冷暖房			8) 農業土木		30) 施工管理			
5) 衛生			9) 森林土木		4 地質調査業務			
6) 電気			10) 水産土木		1) 地質調査			
7) 建築積算			11) 廃棄物		5 補償コンサルタント業務			
8) 機械積算			12) 造園	<input type="radio"/>	補償			
9) 電気積算			13) 都市計画及び地方計画		1) 土地調査			
10) 調査	<input type="radio"/>		14) 地質		2) 土地評価			
			15) 土質及び基礎		3) 物件			
			16) 鋼構造及びコンクリート		4) 機械工作物			
			17) トンネル		5) 営業補償・特殊補償			
			18) 施工計画・施工設備及び積算		6) 事業損失			
			19) 建設環境		7) 補償関連			
			20) 機械		8) 不動産鑑定 ※3			
			21) 電気・電子		9) 登記手続等			

注意事項

- ※1 「測量業務」における「測量一般」、「地図の調整」、及び「航空測量」を希望する方は、測量法第55条の登録がなければ希望することはできません。
- ※2 「建築関係建設コンサルタント業務」における「建築一般」を希望する方は、建築士法第23条の登録がなければ希望することはできません。
- ※3 「補償関係コンサルタント業務」における「不動産鑑定」を希望する方は、不動産の鑑定評価に関する法律22条に関する登録がなければ希望することはできません。

1.8 業務実績高

記入例

(商号又は名称： 有限会社 下田コンサルタント※要記入)

①競争参加資格希望業種区分	②直前2年度分決算		③直前1年度分決算		④直前2カ年平均実績の間の高
	年 月 年 月	21年4月から 22年3月まで (千円)	年 月 年 月	21年4月から 22年3月まで (千円)	
測量業務		3,500		3,000	250
建築関係コンサルタント業務		2,000		2,100	2050
土木関係コンサルタント業務					
地質調査業務					
補償コンサルタント業務					
その他の		1,800		1,600	1700
合計		7,300		6,700	10億7000千

1.9 有資格者人数

一級建築士 士 地家屋 調査	二級建築士	司法書士	建設資格 有	建設設備 者	建築積算 者	一級土木 施工管理技師	二級土木 施工管理技師	測量士 木	測量士 水道部門	測量士 衛生工学部門	測量士 補環境計量士	不動産 鑑定士	不動産 鑑定士	不動産 鑑定士	産 補	
																建設部門 1
技術 地質調査	第1種電気 主任技術者		第1種電送交換 主任技術者	線路 主任技術者	RCCM	地質調査士	補償業務第 一級	公共用地 経験者	電気・電子部門	衛生工学部門	測量士 補環境計量士	機械部門	情報工学部門			

記入例

20自己資本額

金額は千円単位で記入

区分	直前決算時 (千円)	剰余(欠損)金 処分 (千円)	決算後の増減額 (千円)	合計 (千円)	
①払込資本金	100,000		0	100	000
②準備金・積立金	5,000	△2,000	0	3	000
③次期繰越利益(欠損)金		△850		△	850
計	105,000	△2,850	0	102	150

兆千百十億千百十万千

21営業年数等

① 創業	② 休業又は転(廃)業の期間	③ 現組織への変更	④ 営業年数
昭和40年4月1日	年月日から年月日まで	年月日	47年

22常勤職員の数

常勤職員数	10人
うち役員等数	3人

23競争参加資格審査申請担当者

氏名	鈴木一郎	電話番号	0558-22-3912
----	------	------	--------------

(後日、確認等で連絡をする場合がありますので、申請の担当者の氏名と連絡先を記入してください。)

市税完納証明願

令和 年 月 日

下田市長 様

納税義務者(個人) 住所
(申請者)

氏名 _____

(法人) 所在地
名称
代表者

⑩

下田市税の納期限経過分について、完納されていることを証明願います。

下田市税賦課徴収条例(昭和30年8月20日条例第31号)及び下田市国民健康保険税条例(昭和36年3月25日条例第12号)に基づいて、上記の者が納付すべき市税について、納期限を経過したものについて、未納がないことを証明します。(ただし、地方税法第15条の2の規定により申請し、許可された市税の内、徴収猶予期間中のものを除く。)

令和 年 月 日

下田市長 松木 正一郎

システム利用届

年 月 日

下田市長

住所

名称

氏名

㊦

(入札・契約事務を委任している場合は受任者)

下田市の電子入札に参加する際に使用する I C カードの情報を下記のとおり届けます。

記

I C カードを発行した 認証局の名称	
I C カードのカード番号	
I C カードの有効期限	
I C カードに記載された 所有者所属組織名称	
I C カードに記載された 所有者所属組織住所	
I C カードに記載された 所有者氏名	

※ I C カードの所有者氏名が、届出者氏名（下田市の入札参加資格における代表者（入札権限等を委任している場合はその受任者））と異なる場合は、システムの利用ができませんので注意してください。

※上記内容に変更があった場合は、I C カードを改めて取得する必要があります。

I C カードを取得した際には、その都度提出してください。

委任状

(住所)
私は、受任者（商号等） 印 をもって
(職・氏名)

代理人と定め下記の事項に関する権限を委任します。

委任事項

- 1 見積り、入札、契約の締結、請負代金の請求並びに受領に関する件
- 1 受注業務等の実施に関する件
- 1 共同企業体の結成に関する件
- 1 その他契約締結に関する一切の件

委任期間

自 年 月 日
至 年 月 日

以上

年 月 日

下田市長 殿

委任者 (住所)
(商号等) 印
(職・氏名)

令和5・6年度建設業関連業務競争参加資格審査申請書チェックリスト

会 社 名 _____

申請年月日 令和 5 年 1 月 _____ 日

持参者（又は作成担当者）氏名 _____

提出書類		確認項目		申請者 確認欄	下田市 確認欄	合・否
フォルダー		市内	フォルダー不要・こより綴じ			
		市外	青系統色・こより綴じ・申請者名記入			
1	審査申請書	様式第1号 4枚つづり 押印・記入漏れがない				
2	登録の証明書	1号様式2枚目、登録を受けている事業と照合				
3	業務経歴書	様式第2号				
4	技術者経歴書	様式第3号				
5	登記簿または 身分証明書	法人	商業登記簿謄本			
		個人	身分証明書			
		営業年数2年以上				
6	決算関係	法人	貸借対照表・損益計算書			
		個人	損益計算書・資産負債調 or 確定申告書			
7	納税証明書	市内	市税完納証明願（担当窓口：下田市役所 税務課）			
		市外	法人税納税証明			
			消費税課税業者→消費税納税証明			
			消費税非課税業者→消費税納税証明不要			
8	委任状		委任先あり（1枚目と照合、双方の押印）			
			委任先なし→不要			
9	システム利用届 （電子入札）		利用者登録未登録（郵送可）			
			利用者登録済→不要			
10	誓約書		様式第4号 代表者の押印があること。			
11	返信用封筒	持参・郵送どちらも必須（長3：84円切手貼付）				
判 定		受付者（ 高野・土屋朝・土屋靖 ）		受付 ・ 返却		

- 1) 申請者確認欄に○をつけながらチェックしてください。
- 2) 下田市確認欄、合否欄及び判定欄には記入しないでください。
- 3) フォルダー、登記簿、決算関係、納税証明書、委任状欄は市内外、法人・個人、消費税の課税・非課税、委任先の有無の該当するほうに○をつけてください。